

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



水道の引込みに補助を

問 総合戦略の重点施策には、市内への移住定住促進や起業・創業支援がある。住宅や業務所を建てる際、水道の容量が足りず、ライフラインを確保するのに自己負担で膨大な費用がかかり、移住や起業を断念するような事態があってはならない。移住して住宅を新築する方や起業して事業所を建てる方が、水道を引き込む際に水量不足が発生する場合、市の負担で布設替えを行うか、補助金を出すか、もしくは受水槽の設置に補助金を出すことができないか。

答 個人の方が水道を引き込む際に、前面道路に水道管がない場合、「旭市水道事業配水管布設費用の負担に関する規程」による補助金制度があるが、事務所等の新築に伴う水道の引込みや受水槽の設置についての補助制度はない。補助制度の創設については、都市計画や移住政策とも関連するため、関係課との協議をしたい。



井田 孝 議員



保育所再編に関して

問 保育所再編計画の中に鉄筋コンクリート造りの耐用年数47年とあるが、これは税法上の減価償却年数であり、県では建物の使用年数80年を目指している。それには定期的な調査やメンテナンスが必要となるが、建物を長く使うための努力はしてきたのか。

答 建築基準法により2年に1度、特定建築物定期調査を実施しており、その報告により優先度の高い施設から修繕している。市内の保育所は全て耐震改修が終わっているため、再編計画の中で躯体の損傷がない施設や昭和56年以降の新耐震基準を満たしている施設は、建て替えではなく改修で対応できないか。

問 現在はつきりした方向性は決まっていない。増改築を含めて今後検討していきたい。

答 現在はつきりした方向性は決まっていない。増改築を含めて今後検討していきたい。



その他の質問事項

- 窓口サービスの向上について
- 公園の充実について